一般質問（要旨）

坂本　隆司 議員
いばらき自民党
龍ケ崎市・利根町選出
一括方式

最終学年生徒の思い出に残る試合や大会の取り組み

議員　感染症による大会の中止で、特色選抜を検討する生徒などが練習の成果を示す場を失っている。感染症対策に対応した試合や大会の運営方針について、方向性を示す必要があると考えるが、所見は。

教育長　成果発表の機会確保を関係団体と協議し、会場となる県有施設の使用料減免などで支援する。大会実施の運営方針を作成する。県立高校の特色選抜の出願要件を見直し、面接では努力の過程を評価するよう各学校に要請する。

景気対策に向けた龍ケ崎市つくばの里工業団地北側拡張

議員　つくばの里工業団地北側は、美浦栄線バイパスの整備が進めば企業ニーズが高くなる。未来産業基盤強化プロジェクトで北側拡張の検討を進めてほしいが、所見は。

営業戦略部立地推進担当部長　今後、市の意向を確認しながら、市町村主導の開発計画を支援する本プロジェクトにより、事業手法や採算性に関する助言を行うなど、事業展開に向けた支援を進めたい。

（ほかに、持続可能な観光振興、解体工事現場を活用した消防訓練の実施なども質問）

生徒の思い出に残る試合や大会の取り組みを

村本　修司 議員
公明党
日立市選出
一括方式

新型コロナウイルス感染症の第2波への備えと財政的支援

議員　第1波ではクラスター発生や医療用資機材の不足など課題があったが第2波にどう備えるのか。また、医療・福祉施設への財政的支援が必要と考えるが、所見は。

知事　第2波に備え一日六百件を超えるPCR検査体制を確立し、二カ月分以上の医療用資機材を確保できる見込みである。医療機関などへの財政支援のため、国の支援に加え受け入れ病床確保への補助や機器資機材の供給などを予算計上し医療提供体制強化を進める。

新産業廃棄物最終処分場

議員　最終候補地の報に日立市民は困惑している。決定理由や進め方を説明し、市民の声を聴き、全ての疑問に答えてほしいが所見は。

知事　検討委員会で選定した3カ所から地盤や自然、生活環境への影響を評価し決定した。今後は諏訪地区を中心に市内全域を対象に説明会を開く。安全性や経緯、理由などを丁寧に説明し、市や議会、市民の理解を得て事業を進めたい。

（ほかに、持続可能なまちづくり、特別支援教育における切れ目ない支援体制の構築なども質問）

新産業廃棄物最終処分場の最終候補地

髙橋　勝則 議員
いばらき自民党
古河市選出
一括方式

先端技術の社会実装化施策の展開

議員　安心安全な生活を持続できる社会環境整備のため、5G※1整備進捗も見据え、先端技術の社会実装化が必要と考える。市町村と連携し、どう施策を展開するのか。

知事　アフターコロナの社会づくりの点からも推進が必要と考えている。市町村と連携した技術実証の成果が現れてきており、今年度はモデル事業を公募した結果、3市の提案を採択した。今後は、企業と市町村のマッチングを一層進め、地域の課題解決を図っていく。

新型コロナウイルス感染症医療関係者等への偏見・差別抑制の取り組み

議員　感染者や家族、医療従事者への不当な偏見・差別が見られる。正確な情報の周知と継続的な啓発が必要と考えるが、偏見・差別の抑制に、どう取り組むのか。

保健福祉部福祉担当部長　正しい情報の発信と人権意識の醸成が重要であり、県広報紙や新聞などによる情報発信、知事記者会見などでの不当な偏見・差別排除に努めている。県や法務局の人権相談窓口も周知し、不安解消に取り組む。

（ほかに、障害者の地域生活支援拠点の整備、国道一二五号整備なども質問）

他者への想像力と思いやりを

村上　典男 議員
いばらき自民党
笠間市選出
一括方式

企業の国内回帰等を見据えた企業誘致の取り組み

議員　今回の感染症拡大による経済への影響はリーマンショック以上と言われている。国力の回復には、企業の国内回帰をはじめ、企業立地の支援を推進する必要があると考えるが、今後の取り組みは。

知事　国がサプライチェーン※2補助金を公募するなど、企業の国内回帰などの促進への動きが始まった。県独自の本社機能移転に係る補助金の要件を緩和し、国の補助金に上乗せ補助を行うなど、一社でも多くの企業立地に結び付ける。

教育水準の確保

議員　国の緊急事態宣言に伴い、全ての市町村で五月末まで学校が休業となった。休業の長期化により学習の遅れが懸念されるが、教育水準をどう確保していくのか。

教育長　学校再開後は、夏季休業期間を短縮して授業を実施する。また、児童生徒の問題意識や学ぶ意欲に応えられる新しい学びを推進し、教育水準の確保に努める。

（ほかに、茨城空港における緊急事態に備えた危機管理、中小企業の営業力強化に向けた支援なども質問）

企業の国内回帰などを見据えた企業誘致を

今定例会で可決された議案

議員提出

◆条例の制定
○茨城県議会の会派に対し交付する政務活動費の月額の特例に関する条例

◆意見書
○地方財政の充実・強化を求める意見書

知事提出

◆令和二年度補正予算関係
○一般会計補正予算（二件）

◆条例の一部改正
○特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
○職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
○茨城県県税条例等の一部を改正する条例　ほか七件

◆人事
○副知事の選任について　ほか一件

◆その他
○工事請負契約の変更について　ほか三件

◆報告
○地方自治法第百七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

決算特別委員会を設置しました

令和元年度茨城県一般会計決算、同特別会計決算および同公営企業会計決算を総合的かつ一体的に審査するため、十五人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置しました。選任した委員は次のとおりです。

委員長	萩原　勇	委員	山野井　浩
副委員長	島田　幸三	〃	沼田　和利
委員	葉梨　衛	〃	大瀧　愛一郎
〃	半村　登	〃	髙安　博明
〃	下路　健次郎	〃	村本　修司
〃	鈴木　将	〃	江尻　加那
〃	髙橋　勝則	〃	本澤　徹
〃	磯崎　達也		

議会人事

六月二日付けで飯田智男議員（常総市・八千代町選出）が辞職されました。

ことば
※1【5G】…5th Generation（第5世代移動通信システム）の略語。現在、スマートフォンなどで広く利用されている4G（第4世代移動通信システム）のモバイル通信サービスと比べて高速・大容量で、モノがネットワークとつながるIoT化の普及を促すインフラ技術として期待されている。
※2【サプライチェーン】…製品の原材料・部品の調達から、製造、在庫管理、配送、販売、消費までの全体の一連の流れのこと。